

文化七尾



第72号



「新年の庵漁港」

新年を迎える灘浦の各漁港では漁船に竹を建て国旗&大漁旗を上げ新年を迎える。

撮影者：橋本義則（写団のと）

撮影地：七尾市庵

第19回 七尾市文化協会賞

功労賞

佐 藤 清 子 氏

[部門] 茶道・趣芸

[所属] 七尾茶道会



18歳より表千家流茶道を習い始め、昭和56年に七尾茶道会を創立以来毎月懸釜を行う等、会の隆盛に尽力された。また35歳に自宅で稽古始めを行い、後継者の育成を長年続けている。

功労賞

森 昌 市 氏

[部門] 民謡民舞

[所属] 七尾まだら保存会



20歳から七尾まだらに取り組み、30歳で「春風会」に入り本格的に唄い手として精進し多くの舞台経験を重ね「七尾まだら保存会」に入会。その後市内の小中学校で数年にわたり唄を指導、また七尾まだら講習会では唄部門の講師をつとめるなど自らも七尾まだら保存伝承師並びに指導員の認定を保持し日々研鑽に努力されている。

功労賞

福 岡 靖 子 氏

[部門] 洋楽

[所属] 歌謡小菊会



平成11年「中島カラオケ教室」に入会し積極的に活動され、講師の招致などに尽力し会の隆盛を図った。また、代表として20年以上努め各イベントの参加、施設の慰問などボランティア活動も実施されている。特に令和3年から2年間、監事として七尾市文化協会の運営に尽力された。

功労賞

廣 島 治 恵 氏

[部門] 美術工芸

[所属] 一聖会



一聖会理事として献身的な努力を惜しまず前向きな考え方をもって会員をリードし会の運営に尽力された。また各種書展に自ら出品され現代美術展入選をはじめ多くの展覧会に入選及び佳作などを受賞している。

文化賞

狩 山 チヨノ 氏

[部門] 美術工芸

[所属] 能登島やきもの教室



54歳で能登島やきもの教室に入会。後輩の指導に当たりつつ、本人の創作活動にも励み多くの作品展に出展し、数多く受賞された。特に平成9年に創造展初入選、平成15年には日本現代工芸美術展出展。また作品を多方面に寄贈されている。

文化賞

松 浦 正 武 氏

[部門] 学芸

[所属] 等伯会



平成23年等伯会副会長に就任し、令和5年までの13年間に亘り会長を補佐し会の運営に尽力された。特に平成25年に七尾マリンパークに長谷川等伯「青雲像」の建立が計画され、翌年実行委員会が立ち上がり委員として積極的な発言のもと年度末には等伯像の完成が図られた。また平成15年からは七尾市教育委員会教育長に就任され、文化の発展に尽力された。

文化賞

兼生 清八こと 中 西 文 江 氏

[部門] 民謡民舞

[所属] 青柏民謡会



昭和57年、会の発足以来30年にわたり民謡唄、藤本流三味線、民舞に携わり、発表会の企画や子供、大人の舞踊指導をする。また姉妹都市韓国金泉市へ七尾市民俗舞踊団として2度参加し、記念公演を成功させた。特に日本民謡協会全国大会民舞で内閣総理大臣賞を2回受賞するなど多くの賞を受賞している。

令和6年度 七尾市文化協会賞表彰式・祝賀会

1月11日(土)「令和6年度七尾市文化協会賞表彰式・祝賀会」が会員等約80名出席のもと、料亭番伊にて和やかに開催されました。

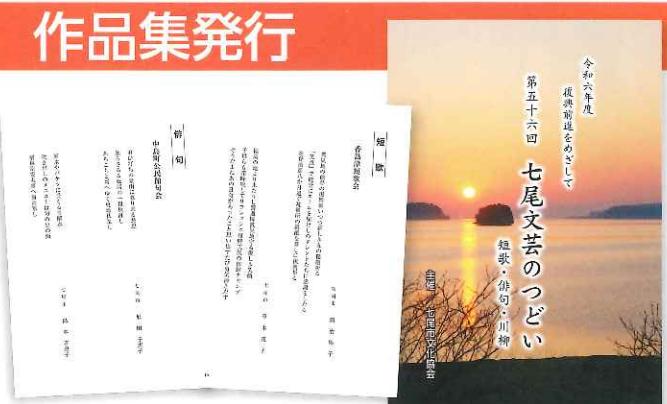
祝賀会は青柏民謡会による祝賀曲「兼六園松づくし」「福光目出度」で幕を開け、中西清一文化協会会長が挨拶。続いて茶谷義隆七尾市長ほか来賓の祝辞後、山崎智之七尾市議会議長が乾杯の発声をし、今年一年の活躍を祈念しました。

アトラクションでは七尾まだら保存会、歌謡小菊会による演目が催されました。震災の影響で例年と異なる形態の開催でしたが、より一層会員相互の親睦を深める宴となりました。



第56回七尾文芸のつどい 作品集発行

昨年6月に予定されていた七尾文芸のつどいは能登半島地震の影響により開催できませんでした。そこで文化協会加盟の文芸7団体の会員による作品集を作成しました。震災で創作活動が困難な中ではありますが、復興前進をめざす作品集となりました。ご希望の方は七尾市文化協会事務局までお問い合わせください。



第23回 能登あかくら山田鶴浜俳句大会入賞作品

- 石川県知事賞（西田さい雪 特選）
復興を告ぐる水揚げずわい蟹 金沢市 福島 広秋
- 石川県議会議長賞（西田さい雪 特選）
鮪揚がり地震の暗さの無き港 珠洲市 松本 寿憲
- 石川県教育委員会賞（中川 雅雪 特選）
凍星を見て車中泊震度七 能登町 道下富美子
- 七尾市長賞（中川 雅雪 特選）
二輪車の尾灯の潤む能登しぐれ 白山市 濑川 恵
- 七尾市議会議長賞（高岡 幸子 特選）
里の子のお唱へ上手報恩講 川北町 松田 文女
- 七尾市教育長賞（高岡 幸子 特選）
学校へ喰積持ちて避難する 能登町 道下富美子
- 北國新聞社社長賞（松本 慶子 特選）
地震に明け余震脅えつ年暮るる 能登町 宮下 末子
- 能登鹿北商工会会長賞（松本 慶子 特選）
秋深し増へゆく地震の更地かな 七尾市 形田千恵子
- 等伯会会長賞（赤島磨智子 特選）
露の身に続く災禍も能登に生く 内灘町 駒形 隼男
- 七尾市文化協会会長賞（赤島磨智子 特選）
震災に耐へ來し能登の去年今年 七尾市 田辺 国和

令和6年度文化の薫るふるさと活動支援事業

香島津太鼓の担い手の育成

団体名 七尾・香島津太鼓

文化の担い手づくり支援事業 (後継者育成)

7月より浜岡幼稚園(石崎町)の年長クラス(30名)に和太鼓の指導を行い、10月5日秋の運動会で発表した。参加した子供たちから「太鼓が好きになった」との声もあり、メンバー募集の周知活動もおこなつた。それをきっかけに会への入会者もあり、

今後も募集方法やワーケシヨップなどを工夫していきたないと考へている。



第3回 グループ隗展

団体名 グループ隗

幅広いジャンルの会員が集まつたグループ隗の展覧会。現代美術展の作品を多く展示することで、

いよいよ始まりました。これからも募集会への入会もおこなつた。それをきっかけに会への入会者もあり、



新加入団体等活動支援事業

団体名 描こう会ミモザ

地震の影響で中止となつた現代美術展七尾展を補うこと

震災以来疲弊していた美術文化に活気を与えることができた。

震災によってわたしたちのふるさと七尾が壊されました。しかし難難や試練は人を強くし、芸事において磨きをかける機会と捉え、心のふるさとである民謡民舞の芸能を明日につないでいきます。

今年10月19日(日)には復興応援第2弾として「第22回ふるさと民謡まつり」を予定しています。実行委員長 寺口 啓作



第21回ふるさと民謡まつり

—復興支援 明日につなげ—



HOPEコンサート

～希望の光を音色にのせて～

11月14日(木)七尾市文化ホール大ホールにて、ヴァイオリニスト・五嶋みどりさんとピアニスト・藤田真央さんによるチャリティコンサートが開催されました。県内や全国各地から約1,000名の聴衆が訪れ会場は満席。お二人の素晴らしい演奏に酔いしれる。まさに被災者の心を照らすコンサートとなりました。

後日、五嶋さんよりメッセージをお預かりしましたのでご紹介します。

心地よいエキサイティングとショックの二日間があつといいう間に過ぎ昨晚、能登から帰ってきました。輪島、七尾にお住いの方々、遠方からご来聴に駆け付けてくださった方々、汗をかかき動き回ってくださったボランティアの方々、「頑張れよ。」と私のお願ひに二つ返事でご支援して下さったスポンサーの方々、お忙しいスケジュールにこのイベントの広報の収録に来て下さった方々、本当に有難うございました。

厄まわしい重なる災害も日に遠くなり、人間の強い意志が悲しみにどれだけ耐え、立ち向かえるか、今この時がまさに「Head Up」の時です。

不肖五嶋みどり/藤田真央の紡いだ一縷の音楽が少しでもその支えとなれば、幸いです。

またお会いできる日まで、失礼いたします。どうぞお健やかに。

お礼と感謝をこめて、五嶋みどり



第24回 ピアノ大好きコンサート

12月8日(日)
七尾市文化ホール
大ホール

震災の影響で開催が危ぶまれましたが、園児から70歳代までピアノ愛好者74組が出演しました。初めての試みとしてヴァイオリンとチエロの演奏体験会を行いました。出演者やそのご家族者にも気軽に参加していただけました。普段なだけではなく来場者に感動されました。音楽をよみを感じて、弦楽器にふり身近に感じてもらえばと考えています。

新しい仲間

■フラワースクールMuguet

部門：華道 代表：水上詩子

生徒さんの目的やレベルに応じたレッスンを毎週開催し、資格取得コースや趣味の生花・プリザコースなど人気があります。

花は触ることで心が癒され、あたたかい気持ちにもしてくれます。
仮設住宅でフラワーアレンジと簡単に出来るアートも教えています。



うちわに描こう絵画展



上段左から
絵手紙サークル花・花

描こう会ミモザ

下段左から
描こう会ミモザ

朝日小学校 4年

白山正子さん「いつもと同じ今日が幸せ」
四辻明子さん「エール」
保科信子さん「水なす」

片岩智子さん「うちわ」
佐竹 墓さん「がんばろう能登」
中立 楓さん「姉妹都市七尾と丸亀」



◀七尾市民文化祭での展示

復興支援コンサート ～音楽で能登に元気を～

第50回記念七尾市民音楽祭

入場無料

能登半島地震から1年がたちましたが、なかなか復興が進みません。そんな今こそ音楽の力が必要だと信じています。音楽を奏でることによって復興の元気を届けます。

●開催日 3月9日(日) 13時開演 (12時30分開場)

●会場 七尾市文化ホール 大ホール

●特別ゲスト 兵庫県警察音楽隊

●出演団体 俊友会合唱団／能登ピアノレスナ一會／

歌謡小菊会／女声合唱団ドルチェ・ママ／

フラサークルMoku Maluhia／Ki-mama Saxophone Ensemble／

能登合同バンド (すず吹奏楽団・輪島吹奏楽団・宇出津吹奏楽研究会・はくい吹奏楽団・七尾吹奏楽団)



事業名	日時	主催者・会場名	内容
第21回石川県NOTOピアノコンクール入賞者演奏会	3月16日(日) 13:00開演 (12:30開場)	主催:石川県NOTOピアノコンクール実行委員会 会場:七尾市文化ホール 大ホール	2023年8月に行われた第21回石川県NOTOピアノコンクールの入賞者による演奏会です。幼児科から一般まで26組29名が出演します。今回よりソロ演奏だけでなく、オーケストラ・アンサンブル金沢の奏者との室内楽の演奏もございます。どなたでもお聴きになれますので、ぜひご来場下さい。 入場料/無料 TEL 0767-53-0001 石川県NOTOピアノコンクール事務局 株式会社ミヤコ内
十三詣り	3月23日(日) 11:00~12:30 (9:00開場)	主催:きもの文化21プロジェクト 会場:妙観院 (七尾市小島町ヌ63甲)	日本古来からの伝統行事十三詣り。寺院(妙観院)を参拝し、これまで成長できたことを感謝し、これから益々福徳と知恵を授かるようお参りする。願い事を一文字で毛筆書き奉納、その後読経、焼香、法話など更に保護者へ感謝の手紙を手渡す。日本古来の文化を体験しつつ、保護者との絆を深め、子どもの情操を育む。日本文化を次世代へ継承することを目的とする。 入場料/無料 お申込みTEL 0767-53-0348 きもの処森善
第152回例会 トム・プロジェクト公演『モンテンルパ』	4月5日(土) 18:30開演 (18:00開場)	主催:七尾演劇鑑賞会 会場:七尾市文化ホール 大ホール	歌手・渡辺はま子の半生をモチーフにした作品。大和田謨島田歌穂出演 戦後に音楽の力で奇跡を起こした感動の史実。「あゝモンテンルパの夜は更けて」この歌を歌った歌手、渡辺はま子(島田歌穂)。そして、この歌をキリスト教大統領に届けるべく奔走した僧、加賀尾秀忍(大和田謨)。二人の情熱が交錯するとき、歴史は動く…。 入場料/会員制 月会費2,500円 TEL 0767-52-0834 七尾演劇鑑賞会 事務局 nanao-engeki@forest.ocn.ne.jp
第7回 加地求洋画教室展	4月14日(月)~ 4月18日(金) 9:00~18:00 (最終日は15:00まで)	主催:加地求洋画教室 会場:のと共栄信用金庫本店 ギャラリーかわも	2年ぶり第7回の教室展。生徒10人が2年間に描いた洋画作品約40点を展示発表する。 入場料/無料 TEL 0767-52-1613 加地求宅
第153回例会 劇団俳優座公演『猫、獅子になる』	6月7日(土) 18:30開演 (18:00開場)	主催:七尾演劇鑑賞会 会場:七尾市文化ホール 大ホール	現代社会が抱える「8050問題」(80代の親が50代の子の生活の面倒を見る)を題材に、家族の絆や再生を描く感動的な作品です。この物語を通じて、自分や大切な人のつながりを見つめ直してみませんか。 入場料/会員制 月会費2,500円 TEL 0767-52-0834 七尾演劇鑑賞会 事務局 nanao-engeki@forest.ocn.ne.jp

令和7年度 文化の薫るふるさと活動支援事業 募集

七尾市文化協会に新しく加入した団体や個人に対して、「新加入団体等活動支援」を行います。また、文化協会会員団体や個人が、文化の担い手づくりを図り、文化の裾野を広げるため実施する事業に対して、「文化の担い手づくり支援」を行います。令和6年度は6事業を支援しました。(今号4pに一部事例を紹介しています)

- 応募期間 令和7年1月15日(水)~令和8年1月31日(土)
- 実施期間 令和7年4月1日(火)~令和8年3月31日(火)
- 対象事業 ①「新加入団体等活動支援事業」(以下のすべてに該当)
 - 加入して5年以内の団体や個人
 - 七尾市内で開催する事業
- ②「文化の担い手づくり支援事業」(以下のいずれかに該当)
 - 後継者育成(子ども対象)
 - 後継者育成(大人対象)
 - 指導者育成
 - その他、文化協会で担い手づくりと認めた事業

※詳細は七尾市文化協会ホームページまたは事務局までお問い合わせください。

第57回七尾文芸のつどい 開催案内及び作品募集

- 日 時: 令和7年6月29日(日)
10時開会 (9時開場)
表彰式 14時30分開式
- 場 所: 七尾市文化ホール
第12、13、24会議室
- 題 目
 - [短歌] 自由詠 ※応募数 ひとり1首
 - [俳句] 兼題「蛇」「青葉」※応募数 通じて3句
 - [川柳] 宿題「つまずく」「空」「軽い」
※応募数 各題3句以内
- 募集期間: 令和7年3月1日(土)~31日(月)必着
- 応募方法: 必ずハガキでご応募ください
- 応募先: 〒926-0021
七尾市本府中町モ64 池田家内
七尾市文化協会
「文芸のつどい」係宛て